令和 年度 年間授業計画 教科 芸術 科目 美術I 芸術 美術I 単位数: 2 単位 教科: 科 目: 対象学年組:第 1 学年 教科担当者: A·B組 渡邉礼 C·D組 渡邉礼 E·F組 渡邉礼

教科 芸術 の目標:

使用教科書: **日本文教出版「高校生の美術 I**」

【 知 識 及 び 技 能 】 ・絵画の基本的特性をふまえ油絵を制作し、基本的技法を身につけているか。・美術の作品や美術史においてが人や社会にはたす役割と及ぼす影響について理解しているか

【思考力、判断力、表現力等】
・主体的に主題を生成し創造的に表現を深めようとしているか。・芸術の様々な考え方や表現を深く理解し、探究心をもって取り組んでいるか。

<mark>【学びに向かう力、人間性等】</mark>・社会と美術、自己と美術について深く考え、問題点を意識したり今後の生き方につなげようとしているか。

科目 **美術 I** の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・絵画の基本的特性をふまえ油絵を制作し、基本的技法を身につけているか。 ・美術の作品や美術史においてが人や社会にはたす役割と及ぼす影響について理解しているか	り方で創造を膨らましているか。	社会と美術、自己と美術について深く考え、問題点を意識したり今後の生き方につなげようとしているか。

			表現							配			
単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	絵・デ映賞	評価規準	知	思	態	出当時数						
単元 1 油絵	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。							
【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】							
道具の名称と基本的な使い方	油絵の基本的使い方							基本的な油絵の使い方を習得しているか					
【思考力、判断力、表現力】	カ、判断力、表現力】 ・教材				0	【思考力・判断力・表現力】	0	0	0	6			
創造性を生かして配色できるか。	教科書						 創造性を生かして配色できるか。 						
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】							
構成や材料の特性を考えながら表現方法を模索する。	i pad					構成や材料の特性を考えながら表現方法を模索する。							
単元2 油絵	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。							
【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】							
道具の名称と基本的な使い方	油絵の基本的使い方					基本的な油絵の使い方を習得しているか	0						
【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】		0					
創造性を生かして配色できるか。	教科書	0			0	創造性を生かして配色できるか。			0	8			
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】							
構成や材料の特性を考えながら表現方法を模索する。	i pad					構成や材料の特性を考えながら表現方法を模索する。							
定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説													
単元 3 油絵	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。							
【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】							
道具の名称と基本的な使い方	油絵の基本的使い方							基本的な油絵の使い方を習得しているか					
【思考力、判断力、表現力】	・教材							【思考力・判断力・表現力】					
創造性を生かして配色できるか。	教科書	0	0	0	0			0	創造性を生かして配色できるか。	0	0	0	8
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)							【学びに向かう力、人間性等】					
構成や材料の特性を考えながら表現方法を模索する。	i pad										構成や材料の特性を考えながら表現方法を模索する。		
単元 4 油絵	上 指導項目に対し、次の教材等を活用する。					 次の観点別評価規準に従い評価する。							
【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】							
道具の名称と基本的な使い方	油絵の基本的使い方					基本的な油絵の使い方を習得しているか							
【思考力、判断力、表現力】	・教材	11				【思考力・判断力・表現力】							
創造性を生かして配色できるか。	教科書	0					0	創造性を生かして配色できるか。	0	0	0	4	
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かうカ、人間性等】							
構成や材料の特性を考えながら表現方法を模索する。	i pad					構成や材料の特性を考えながら表現方法を模索する。							
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説													

令和 年度 年間授業計画 教科 芸術 科目 美術I 芸術 美術I 単位数: 2 単位 教科: 科 目: 対象学年組:第 1 学年 教科担当者: A·B組 渡邉礼 C·D組 渡邉礼 E·F組 渡邉礼

教科 芸術 の目標:

使用教科書: **日本文教出版「高校生の美術 I**」

【知 識 及 び 技 能 】 ・ 絵画の基本的特性をふまえ油絵を制作し、基本的技法を身につけているか。・ 美術の作品や美術史においてが人や社会にはたす役割と及ぼす影響について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 主体的に主題を生成し創造的に表現を深めようとしているか。・ 芸術の様々な考え方や表現を深く理解し、探究心をもって取り組んでいるか。

<mark>【学びに向かう力、人間性等】</mark>・社会と美術、自己と美術について深く考え、問題点を意識したり今後の生き方につなげようとしているか。

科目 **美術 I** の目標: 【知識及び技能】

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・絵画の基本的特性をふまえ油絵を制作し、基本的技法を身につけているか。 ・美術の作品や美術史においてが人や社会にはたす役割と及ぼす影響について理解しているか	り方で創造を膨らましているか。	社会と美術、自己と美術について深く考え、問題点を意識したり今後の生き方につなげようとしているか。

			表現							配						
単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	絵·彫	デ	映	鑑賞	評価規準	知	思	態							
単元 5 油絵	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。										
【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】										
道具の名称と基本的な使い方	油絵の基本的使い方							基本的な油絵の使い方を習得しているか								
【思考力、判断力、表現力】	・教材	0				0	【思考力・判断力・表現力】	0		0	4					
創造性を生かして配色できるか。	教科書									創造性を生かして配色できるか。 						
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】										
構成や材料の特性を考えながら表現方法を模索する。	i pad					構成や材料の特性を考えながら表現方法を模索する。										
単 元 6 鉛筆デッサン「顔」						次の観点別評価規準に従い評価する。										
【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】										
顔の作りの理解、鉛筆の使い方。	鉛筆の基本的使い方					白黒のグラデーション表現等、基本的な鉛筆の使い方を 習得しているか										
【思考力、判断力、表現力】	・教材							【思考力・判断力・表現力】								
鉛筆の技能を身につけ、表現を追求する。	教科書	0			0	鉛筆の技能を身につけ、表現を追求する。	0	0	0	8						
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】										
主体的に表現の追求にする。	i pad					主体的に表現の追求にする。										
定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説																
単元7鉛筆デッサン「顔」	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。									
【知識及び技能】	・指導事項	_				【知識及び技能】										
顔の作りの理解、鉛筆の使い方。	鉛筆の基本的使い方							白黒のグラデーション表現等、基本的な鉛筆の使い方を 習得しているか								
【思考力、判断力、表現力】	・教材				_	【思考力・判断力・表現力】										
鉛筆の技能を身につけ、表現を追求する。	教科書		0	0	0	0					0	鉛筆の技能を身につけ、表現を追求する。	0	0	0	8
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】									
主体的に表現の追求にする。	i pad					主体的に表現の追求にする。										
単元 8 鉛筆デッサン「顔」	上 指導項目に対し、次の教材等を活用する。					 次の観点別評価規準に従い評価する。										
【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】										
顔の作りの理解、鉛筆の使い方。	鉛筆の基本的使い方					白黒のグラデーション表現等、基本的な鉛筆の使い方を 習得しているか										
【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】										
鉛筆の技能を身につけ、表現を追求する。	教科書	0					0	鉛筆の技能を身につけ、表現を追求する。	0	0	0	6				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	1				【学びに向かう力、人間性等】										
主体的に表現の追求にする。	i pad					主体的に表現の追求にする。										
定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説																

令和 年度 年間授業計画 教科 芸術 科目 美術I 芸術 美術I 2 単位 教科: 科 目: 単位数: 対象学年組:第 1 学年 教科担当者: A·B組 渡邉礼 C·D組 渡邉礼 E·F組 渡邉礼

教科 芸術 の目標:

使用教科書: **日本文教出版「高校生の美術 I**」

【知識及び技能】・絵画の基本的特性をふまえ油絵を制作し、基本的技法を身につけているか。・美術の作品や美術史においてが人や社会にはたす役割と及ぼす影響について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 ・主体的に主題を生成し創造的に表現を深めようとしているか。・芸術の様々な考え方や表現を深く理解し、探究心をもって取り組んでいるか。

【学びに向かう力、人間性等】 ・社会と美術、自己と美術について深く考え、問題点を意識したり今後の生き方につなげようとしているか。

美術 I 科目 の目標:

【知識及び技能】	【思想	考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・絵画の基本的特性をふまえ油絵を制作 法を身につけているか。 ・美術の作品や美術史においてが人や社会 割と及ぼす影響について理解しているか	り方で創造を服	ひをもっていいるか。さま 彰らましているか。	ざまなや 社会と美術、自己と美術について深く考え、問題点を 意識したり今後の生き方につなげようとしているか。

				表現				知			配						
	単元の具体的な指導目標 指導項目・内容		絵·彫	デ	映	鑑賞	評価規準		思	態	317						
	単 元 9 デザイン	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。										
	【知識及び技能】	・指導事項		0			【知識及び技能】										
	デザインの基礎基本を習得する。	絵具の基本的使い方							デザインの意味を理解し、纏まりのあるマークになっているか。イラストとして完成されたジャケットデザインになっているか								
	【思考力、判断力、表現力】	・教材				0	【思考力・判断力・表現力】	0	0	0	6						
	絵具の使い方をみにつけ、想像力を養う。	教科書					絵具の使い方をみにつけ、想像力を養う。										
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】										
	主体的に表現の追求にする。	i pad					主体的に表現の追求にする。										
	単 元 10 デザイン	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。										
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】										
	デザインの基礎基本を習得する。	絵具の基本的使い方						デザインの意味を理解し、纏まりのあるマークになっているか。イラストとして完成されたジャケットデザインになっているか									
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】		_	_							
	絵具の使い方をみにつけ、想像力を養う。	教科書	0	0		0	絵具の使い方をみにつけ、想像力を養う。	0	0	0	6						
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】	-									
3	主体的に表現の追求にする。	i pad					主体的に表現の追求にする。										
学	単 元 11 デザイン	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	+														
期	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】	ĺ									
	デザインの基礎基本を習得する。	絵具の基本的使い方											デザインの意味を理解し、纏まりのあるマークになっているか。イラストとして完成されたジャケットデザインになっているか				
	【思考力、判断力、表現力】	• 教材				i l						【思考力・判断力・表現力】					
	絵具の使い方をみにつけ、想像力を養う。	教科書	0	0		0	絵具の使い方をみにつけ、想像力を養う。	0	0	0	4						
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】										
	主体的に表現の追求にする。	i pad							主体的に表現の追求にする。								
	単 元 12 デザイン	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。										
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】										
	デザインの基礎基本を習得する。	絵具の基本的使い方					デザインの意味を理解し、纏まりのあるマークになっているか。イラストとして完成されたジャケットデザインになっているか										
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	000			0	【思考力・判断力・表現力】		0		2						
	絵具の使い方をみにつけ、想像力を養う。	教科書					絵具の使い方をみにつけ、想像力を養う。				2						
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)							【学びに向かう力、人間性等】								
	主体的に表現の追求にする。	i pad													主体的に表現の追求にする。		
	定期考査(学年末考査)/返却と解説																